

テ Z 機動戦士ガンダム SEED DESTINY

デスティニーガンダム

機体名	デスティニーガンダム	画像
型式番号	ZGMF-X42S	
英語名	DESTINY GUNDAM	
所属	ザフト軍	
パイロット	シン・アスカ	
装甲材質	不明	
装備	頭部ガトリング機関砲×2 MMI-GAU26 17.5mmCIWS 肩部ビームブーメラン×2 RQM60F フラッシュエッジ2ビームブーメラン背部ビームソード MMI-714 アロンダイト背部ビーム砲 M2000GX 高エネルギー長射程ビーム砲掌底ビーム砲×2 MMI-X340 パルマフィオキーナビームライフル MA-BAR73/S 高エネルギービームライフル MX2351 ソリドゥス フルゴール	
作品名	機動戦士ガンダム SEED DESTINY	
参考書籍	1/100 デスティニーガンダム説明書 SD ガンダムフルカラーカスタム 03	

内容

ZGMF-X42S デスティニーガンダムはインパルス等と同様、「セカンドステージシリーズ」にカテゴライズされる機体である。

X56S がシルエットの換装によりあらゆる戦局に対応しようとしたのに対しデスティニーは全ての状況に対応しうる装備を最初から搭載するという発想の元に在る。

そしてこれを実現させ得たのも最新型の動力機関「ハイパーデュートリオン」である。

この機関は従来型デュートリオンと核動力のハイブリッドで、スラスター全開時の機動性向上もめざましく、高速機動時には光学残像を形成することも可能である。

この残像は、散布されたミラージュコロイドを使い、空間上に自機の立体像を形成することにより実現される。

ユニウス条約上の制限事項である核動力とミラージュコロイドが搭載されたことは、条約が事実上形骸化していることを示しているといえるだろう。

この「コンプリート MS」のスペックを最大限に引き出せるシン・アスカが搭乗者となった今、正にデスティニーは史上最強の機体となったのかもしれない。

■ SD ガンダムフルカラーカスタム 03

様々な装備を集約し近接・中長距離やあらゆる戦況に対応できる機体。

備考

スペック

項目	内容
全高	18.0m
頭頂高	
全長	
本体重量	
重量	79.44t
ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	

{{trackback}}

{{trackback link}}